

北海道事業承継シンポジウム

JX 2023

JIGYOSHOKEI TRANSFORMATION

北海道成長のキーワード！
“引継ぎ”イノベーション

参加
無料



選べる参加方式

(第一部のみ)



会場参加



オンライン
参加

事業承継とは「会社を引継ぐ」ことだけではありません。事業承継はイノベーションの最大の好機です。会社に、地域に、そして引継ぐ方の人生に。事業承継という転機が引き起こす変化、進化、変革を「JX=JIGYOSHOKEI TRANSFORMATION」という言葉に込め、経営者、後継者や創業希望者、支援機関・専門家の皆様を対象にシンポジウムを開催します。今回は特に「事業を引継ぐ若い世代」にスポットをあて、事業承継によるイノベーションが北海道にもたらす可能性を皆様とともに考えます。

対 象

経営者、後継者、
創業希望者、支援機関、
専門家等

2023.2.24 [FRI]

第一部 13:30-16:00
第二部 16:15-17:30

申込締切
2月17日(金)

会場 札幌グランドホテル グランドホール 2階 札幌市中央区北1条西4丁目

定員	先着順	第一部	会場参加	オンライン参加
		対象:経営者、後継者、創業希望者、支援機関、専門家等	150名	150名
		第二部	会場参加	会場参加のみ
		対象:支援機関、専門家等	40名(1会場20名)	

基調講演

“絶滅危惧種”がコロナ禍で黒字化へ！
39歳まで主婦だった私の“思いやり経営”

株式会社ドムドムフードサービス
代表取締役社長

藤崎 忍氏

第一部 事例紹介 私のJX “引継ぎ”イノベーション事例 事例①親族外で承継した事例 事例②親族内で承継した事例

パネル ディスカッション

北海道型JX
— 何を引継ぎ、何を変革するのか —

パネリスト

株式会社ドムドムフードサービス 代表取締役社長
株式会社トリプルワン 代表取締役社長
北海道経済産業局 産業部 経営支援課 総括係長
北海道事業承継・引継ぎ支援センター サブマネージャー

藤崎 忍氏
伊藤 翔太氏
丸山 史康氏
靴屋 剛氏

ファシリテーター

北海道クリエイティブ株式会社 代表取締役

吉田 聡子氏

第二部 分科会

同時開催

ケーススタディ ① “納得の事業承継”に導く支援とは！
事例に学ぶ事業承継支援のコツ

北海道事業承継・引継ぎ支援センター
承継コーディネーター

新宮 隆太氏

ケーススタディ ② “アトツギ”と考える！
イノベーションを生み出す支援とは

ファシリテーター

北海道事業承継・引継ぎ支援センター
サブマネージャー

大野 素良氏

登壇者

株式会社三五工務店 代表取締役
三晃化学株式会社 代表取締役社長

田中 裕基氏
渡邊 庸介氏

同時開催となりますので
①・②どちらか一つのみ
ご参加となります。

■主催/経済産業省北海道経済産業局、独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道本部、北海道事業承継・引継ぎ支援センター(認定支援機関:札幌商工会議所)
■後援(予定)/財務省北海道財務局、北海道、札幌市、(株)日本政策金融公庫、(株)商工組合中央金庫、北海道信用保証協会、(公財)北海道中小企業総合支援センター、(一社)北海道商工会議所連合会、北海道商工会連合会、(一社)中小企業診断協会北海道、北海道弁護士会連合会

第一部 講師紹介

”絶滅危惧種”がコロナ禍で黒字化へ!39歳まで主婦だった私の”思いやり経営”

青山学院女子短期大学卒業後 21歳で結婚。主婦として子育てなどに奔走していたが、39歳の時に夫が病に倒れ、商業施設「渋谷109」、株式会社ブティックヤマトや「MANA」店長に。人生初の就職であったが若いスタッフと共に働き新しい価値観を見出す。その結果年商を倍に躍進させる。2009年夫が脳梗塞を患い介護生活に入る。5年間働いた後退職、居酒屋アルバイトを経て2011年から東京・新橋に家庭料理の店「そらき」を開店し、翌年には2軒目「SoRa-ki:T」を出店。2017年に再生事業を行う株式会社 レンプラントインベストメント入社。併せて株式会社ドムドムフードサービス出向。ドムドムハンバーガーの新商品開発担当、新店店長、東日本地区スーパーバイザーを務める。2018年8月に株式会社ドムドムフードサービス代表取締役社長に就任。2022年6月株式会社神明ホールディングス社外取締役就任。

株式会社
ドムドムフードサービス
代表取締役社長

藤崎 忍 氏



第二部 分科会のポイント

“納得の事業承継”に導く支援とは！ 事例に学ぶ事業承継支援のコツ

実際に事業承継支援を行った案件を元に作り出した架空の企業からの相談について、一緒に解決策を考えるケーススタディです。

”アトツギ“と考える！ イノベーションを生み出す支援とは

新事業や生産性向上等の新たな挑戦や成長加速における課題について、アトツギ経営者2人と、支援のあり方を考えるケーススタディです。

申込方法

インターネット
から



シンポジウム特設サイトをQRコードで読み取り、申込フォームに必要な事項を記載しお申し込みください。

FAXから



下記の参加申込書に記載の上、運営事務局までご送付ください。

参加申込書

●第一部・第二部ともに定員に達した場合はご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。

第一部 対象：経営者、後継者、創業希望者、支援機関、専門家 等



会場参加



オンライン参加

●第二部各分科会は同時開催となりますので、ご希望の方は①・②どちらかを選択しお申し込みください。なお、第二部は会場参加のみの受付となります。

第二部 分科会

① “納得の事業承継”に導く支援とは！ 事例に学ぶ事業承継支援のコツ



希望する

② ”アトツギ“と考える！ イノベーションを生み出す支援とは



希望する

フリガナ 会社名・組織名	フリガナ 役職	業種
-----------------	------------	----

フリガナ
氏名

TEL () -

MAIL

参加目的

<input type="checkbox"/> 親族内 事業承継を検討している	<input type="checkbox"/> 現在事業承継支援を行っており参考にしたい
<input type="checkbox"/> 親族外 事業承継を検討している	<input type="checkbox"/> 今後事業承継支援を行いたいと思っており参考にしたい
<input type="checkbox"/> まだ具体的に承継を検討してはいないが承継事例や支援策を知りたい	<input type="checkbox"/> その他 ()

※上記メールアドレスに、開催前日までに参加用URLをお送りしますので、間違いの無いようご注意ください。

注意事項

●会場参加の方は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当日会場にて検温、手指の消毒をしていただきマスクを着用願います。発熱、咳、その他風邪症状がみられる方、体調が優れない方の参加はご遠慮ください。●感染状況によっては、開催方法をオンラインのみに変更する場合があります。

参加ご希望の方は、上記申込書に必要な事項を記載の上、

2月17日(金) 17:00までに下記宛にFAXでお申し込みください。

お申し込み先

運営事務局(北海道クリエイティブ株式会社内)
TEL 011-706-1050 MAIL info@do-cre.jp

Fax 011-706-1051